

## 1 事務事業評価の目的

本市の行政評価は、施策の評価、事務事業評価、細事業評価により構成されています。

事務事業評価は、基本構想・基本計画「八王子ビジョン 2022」に掲げる 49 の施策に対する評価と、行政活動の最小単位となる細事業の評価を連動させるため、細事業を束ねる予算上の中事業を評価するものです。この評価の取組においては、フルコスト及び事業費の財源を明らかにするとともに、年度目標の達成度、活動実績、年度間の活動推移等を踏まえることで、以下の(1)～(3)に努めています。

フルコストとは、事業費や人件費といった現金支出する経費に、減価償却費や賞与引当金など発生主義の観点から費用として捉える経費を加えたものです。

### (1) 職員のコスト意識を高める

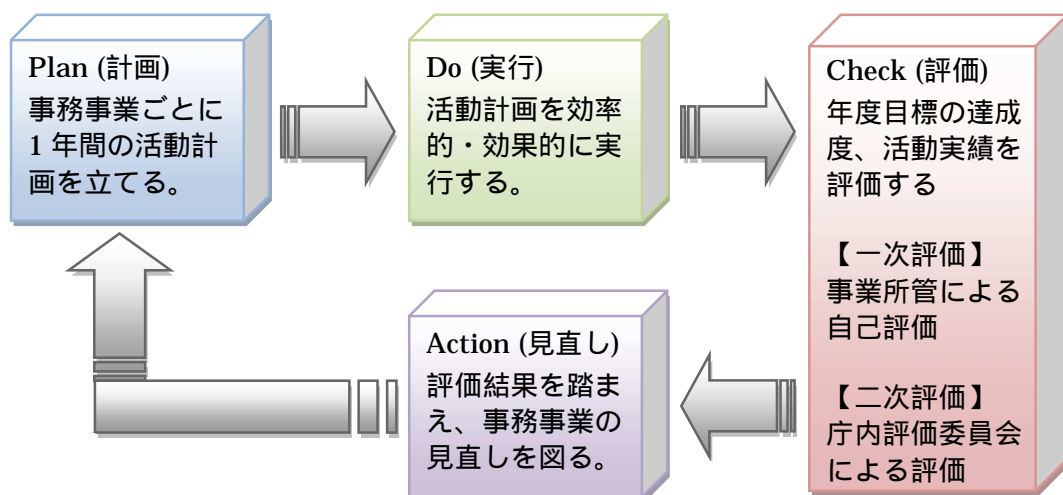
実施した事務事業のフルコストを積算し、活動内容を事務工程ごとに振り返ることにより、コスト意識を高めていきます。

### (2) 透明性の高い行財政運営

事務事業の評価結果を冊子やホームページで公表することによって、市政の透明性を確保するとともに、1年間の行政活動の内容を市民の皆様にご説明します。

### (3) PDCAサイクルのマネジメントによる事務の見直し

Plan(計画) Do(実行) Check(評価) Action(見直し)のサイクルによるマネジメントを意識し、評価結果を次年度以降の事務事業の見直しに活用します。



## 2 評価の特徴

### (1) フルコストの把握

事務事業にかかったフルコストを明らかにすることで、コストに対する職員の意識付けを行います。

### (2) 活動指標の設定

どのような活動やサービスの提供を行ったのか、事業の活動量を数値化する「活動指標」を用いて経年比較を行い、事業活動の結果とそこから見えてきた課題を明らかにします。

### (3) 単位当たりコストの算出

フルコストを活動指標の実績値（活動量）で除し、単位あたり（1人あたり、1回あたりなど）のコストを算出することで、事業活動の効率性や有効性を分析します。

## 3 評価の対象

### (1) 事務事業

細事業を束ねる予算上の中事業及び事業費の伴わない職員の活動のみで行うマンパワー事業を対象に、評価しました。

評価実施事業数・・・675（うち、マンパワー事業数・・・50）

### (2) 細事業

行政活動の最小単位となる事業を対象に、評価しました。

評価実施事業数・・・1,748

## 4 評価の種類及び評価結果

### (1) 一次評価

事業の実施所管による自己評価です。

< 評価結果 >

ア 平成 27 年度目標の達成状況

活動結果	事務事業数	割合
目標以上の達成	13	1.9%
達成	623	92.3%
やや不十分	35	5.2%
不十分	4	0.6%
合計	675	100.0%

## イ 次年度の展開

次年度の展開	事務事業数	割合
現状維持	481	71.3%
拡充	116	17.2%
改善	44	6.5%
縮小	11	1.6%
廃止	23	3.4%
合計	675	100.0%

### (2) 二次評価

市職員で構成する庁内評価委員会による評価です。

本市では、第8次行財政改革大綱の重点取組のひとつとして「施設マネジメント」と「受益者負担の適正化」を推進しています。これらの取組の推進にあたっては、施設運営の効率性の向上が必要となります。そのため、平成28年度は、主な施設46の事務事業を対象に、事業所管に対してヒアリングを実施した上で庁内評価委員会において客観的な評価を行いました。

<評価結果>

評価結果は、事務事業評価シートの「二次評価」欄に記載しています。

## 5 今後の取組

### (1) 評価結果を踏まえて

業務の事務工程ごとの分析、活動指標の単位あたりコストからみる費用対効果の分析などに取り組むことで、事業のより効果的な実施を図っていきます。

また、平成28年度決算分から新地方公会計制度に基づく財務諸表を作成するため、事務事業評価においては、事業単位の行政コスト計算書からより詳細なフルコスト情報を取得・活用できるようになります。

今後は、事業別財務諸表の分析・活用のための取組を事務事業評価と有機的に連携させ、事業のマネジメントを進めていきます。

## (2) 他自治体とのサービス水準の比較

近隣自治体とサービス水準や実施手法を比較することによって、本市の強みと弱みを把握するための取組を進めています。平成 27 年度は、各自治体共通の基幹事業である国民健康保険事業、介護保険事業などを対象に、サービスの特性に応じた業務分析を行いました。

平成 28 年度は、平成 27 年度の比較・分析結果を基に、業務の改善・改革に向けた取組を進めていきます。